



令和8年度当初予算(案)

兵庫県阪神北県民局 主要施策



目次

“阪神地域ビジョン2050(2022年3月策定)”に基づく施策体系

“にぎわいのあるまち”づくり

I 訪れたい訪れやすいまちづくり	01
II 美味しい「食」と多彩な「農」の創出	04
III 地域を牽引する成長産業の育成と人材の確保	07

“みんながつながるやさしいまち”づくり

I 自分にあった”つながり”に参加できるまちづくり	10
II みんなで進める防災・減災	12

“自然・歴史・文化が息づくまち、人を育てるまち”づくり

I 未来まで続く花と緑と里山の実現	16
II 歴史・芸術・文化が息づくまちづくり	17

“自分らしいスタイルが実現できるまち”づくり

I 地域と趣味としごとが重なる暮らしの実現	19
II 多様な人々が住みやすいまちづくり	20

I 訪れたい訪れやすいまちづくり



01

1 ひょうご北摂ブランディング事業

9,700千円

拡

【うち地域創生枠】：5,000千円

01

WEBによる広報の強化 新

- 「ぐるっとおでかけ阪神北 ひょうご北摂ツーリズムガイド」HP（阪神北地域ツーリズム振興協議会）の改修
 - SEO対策^(※)の実施
※検索されやすいキーワードの使用、見出しの整理を行うなど、検索エンジンでの検索時に上位表示されるための対策
 - 掲載コンテンツのクオリティ向上
 - 高機能な翻訳システムの導入
- SNS (Instagram、Facebook) の運用

02

有名旅行雑誌を活用した広報 新

観光情報収集の情報源として定番で根強い需要がある旅行雑誌等の紙面媒体により、視覚に訴える広報を実施。

- 時期：夏頃（予定）

03

手塚治虫生誕100周年記念事業に向けた連携促進 新

宝塚市等との連携により、「手塚を育んだひょうご北摂」を早期から海外にPRし、知名度向上を図る。（※手塚治虫生誕100年：令和10年11月3日）

04

特産品販売会@大阪

国内外の観光客の移動拠点である大阪市内において、特産品の販売や仕入れバイヤーとの商談を行う販売会を開催。

- 名称：「ひょうご北摂魅力いっぱいフェア」
- 期間：令和8年度中のいずれか1か月
- 内容：地域特産品の販売
仕入れバイヤーとの商談
観光パンフレットの配布によるPR 等



▲令和7年度 (@KITTE大阪) の様子

I 訪れたい訪れやすいまちづくり



02

2 ひょうご北摂インバウンド推進事業

7,500千円

新

【うち地域創生枠】：3,000千円

01

新たなコンテンツの発掘、磨き上げ

ランドオペレーター(※)の視察を通じ、FP以外の観光コンテンツの発掘・磨き上げを実施。

※海外旅行会社からの依頼を受け、旅行先での宿泊施設や交通手段等の手配を行う国内の仲介会社

【コンテンツ例】

- 里山アウトドアツーリズム
- 里山に育まれたしいたけ、ぼたん鍋
- 神事のお供え「えべっさん」 等

コンテンツイメージ▶



02

インバウンド向け旅行商品の造成促進

ランドオペレーターやインバウンド向け体験予約サイト運営会社による事前現地視察を行い、旅行商品の造成を促進。

● 事前現地視察の実施

各社による顧客ニーズに適しているかの評価
高評価コンテンツへの送客を促進

● 各社意見のフィードバック

改善に向けた助言等により更なる受け入れ環境整備を促進

03

WEBプロモーション

● 動画プロモーション

インバウンド向けPR動画（R7制作）を活用し、YouTubeやInstagram広告によるプロモーションを実施。

【動画タイトル】

- Art & Nature Escape
アートと自然に出会う旅
(三田青磁、手塚治虫、千丈寺湖 等)
- Gift of Satoyama
里山のめぐみ
(黒川の菊炭、星の宿 彩音、
清酒発祥の地 伊丹 等)



▲動画撮影風景(R7)

● インバウンド向け旅行記事による魅力発信

'slow travel near Osaka'をコンセプトに、気軽に訪れるができる「ひょうご北摂」の魅力を、旅行記事にして発信。

- 外国人モデルを起用した旅行記事の制作
- リニューアルしたHPへの記事掲載
- 上記記事へ誘導する海外WEB広告の配信

I 訪れたい訪れやすいまちづくり



03

9,441千円

拡

3

阪神北地域の広報活動の推進

地域の観光・イベント情報、県施策等をタイムリーに発信し、県民に直接届き、知ってもらえる広報を実施。新たにSNSやプレスリリース配信サービスなど多様な媒体を活用し、広報力の強化を図る。

01

多角的な阪神北地域の魅力発信

- 県民局公式SNS(Instagram,X)の充実
- 各所属の担当職員が中心となり、タイムリーな情報発信を実施
- SNS投稿用コンテンツ（動画、イラスト等）制作を業者へ委託し、投稿の質を高め、分かりやすい広報を展開
- プレスリリース配信サービス^(※)の活用 新
民間サービスを活用し、多様なターゲットに対する効果的な広報を実施。



▲県民局公式SNS

※主要メディアに加え、県内外の業界誌、ローカル誌などあらゆるジャンルから選定したメディアへ直接メール等を行うサービス

02

宝塚北SAを活用した広報

管内有数の集客施設である宝塚北SA（215万人/年:R6 管内2位）のフリーラウンジを活用し、FPや観光情報等を発信。

宝塚北SAフリーラウンジ▶



03

イベントでのブース出展によるPR

ITAMI GREENJAMなど地域内イベントへの出展を通じた情報発信を実施。

ITAMI GREENJAM'25（伊丹市昆陽池公園）▶



担当：総務企画室（0797-83-3115）

2,300千円

新

4 インフラ活用による地域の賑わいづくり

地域のシンボル的存在である宝塚大橋に夜間のライトアップやイルミネーションを設置し、住民の愛着や来訪者の関心を高め、地域の賑わいを創出する。

- 時期：12月頃
- 内容：橋梁のライトアップ、高欄・ベンチ・植栽等へのイルミネーションの設置

宝塚大橋▶



担当：宝塚土木事務所（0797-83-3178）

II 美味しい「食」と多彩な「農」の創出



04

9,417千円

拡

1 阪神産農産物の魅力発信と生産者支援

地域の企業や住民等が、阪神地域の都市・都市近郊農業に親しみを感じられるよう情報発信等を行うとともに、将来の担い手育成、阪神産農産物のブランド化等を通じた生産者支援を実施する。

01 「阪神まちの農業」応援プロジェクト

〔「阪神アグリパーク」を「阪神まちの農業」に名称変更〕

阪神産食材や農業課題等の情報発信を通じて「阪神まちの農業」の機運を醸成する。

- 「阪神まちの農業」HPの刷新と充実
- 「メードin阪神」応援店制度の普及啓発
 - ・ 登録店舗を巡るモバイルスタンプラリー等イベントを開催
- 「ひょうご都市農業支援センター」の活用
 - ・ 企画展示（年4回程度）
 - ・ 農福連携マルシェ、木工教室、原木しいたけ展など集客イベントの開催



▲「メードin阪神」応援店パンフレット



▲農福連携マルシェ

02 阪神産農産物パワーアッププロジェクト

次世代の担い手育成、黒大豆枝豆など地域の特産品の品質向上や普及啓発を通じ、阪神産農産物のブランド力を強化する。

● 次世代の担い手育成

- ・ 高校生等へのインターンシップ支援、生産現場見学を通じたPRの実施
- ・ 観光いちご園案内パンフレット作成による施設いちご新規就農者支援 新



▲有馬高校での特別授業

● 「阪神産黒大豆枝豆」のブランド化と食育を通じた需要拡大

- ・ リレー出荷（7～11月）の安定化に向けた生産技術の確立
- ・ さやもぎ体験実施など食育活動の実施

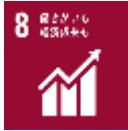


▲さやもぎ体験



▲湊川短期大学、三田市、JA、県が協働で制作したPR冊子

II 美味しい「食」と多彩な「農」の創出



05

1 阪神産農産物の魅力発信と生産者支援

03 持続可能なまちの農業の取組支援

農村部とは大きく異なる環境で「まちの農業」の維持に取り組む生産者の設備・機器の導入を支援する。

- 対象事業（※いずれも補助率1/3）

- ・ 環境に配慮した生産のための施設(上限1,000千円)
例)パイプハウス、除草機等機器 等
- ・ 軒先販売のための設備(上限400千円)
例)展示棚、冷蔵ケース、防犯設備 等

「軒先販売」導入支援事例▶
(トマト自動販売機)



04 日本から世界へ！ 「山田錦生産システム」ステップアップ事業

北播磨県民局・神戸県民センターとの共同実施

「山田錦生産システム」の世界農業遺産認定を目指し、
担い手・後継者の育成・確保とブランド力向上、シビックプライド醸成を図る。

兵庫県山田錦主産地農業遺産推進協議会ロゴマーク▶



05 植木産地の復興支援

平成24年に発生したウメ輪紋病からの植木産地復興を支援する。

- 緑育の推進

接木発祥の地である宝塚市内の小学生等を対象にした接木講習会を開催

- 南京桃等の早期復興支援

- ・ 技術紹介プロモーション動画の制作
- ・ 新たな販売形態の開発支援



▲接木講習会

06 北摂産原木シイタケの普及啓発

北摂里山林の持続的な管理・循環利用を目指し、シイタケ生産者等による整備支援、北摂産原木シイタケの普及啓発を図る。

- 普及啓発イベントの開催

- ・ 時期：11月頃
- ・ 場所：ひょうご都市農業支援センター等

- シイタケ原木林等の獣害対策支援

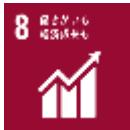
シイタケ林造成に必要な獣害防止柵の設置支援



▲「原木しいたけ展」

担当：阪神農林振興事務所 (079-562-8915)

II 美味しい「食」と多彩な「農」の創出



06

1,603千円

拡

2 農業生産基盤の整備推進

農作業の省力化、地域が目指す営農像の実現に向けた支援を行うとともに、次世代に引き継ぐべき財産である農業水利施設の発信を行う。

01

農業生産基盤整備の省力化技術導入支援

ほ場整備計画（パイプライン化、大区画化）の策定を促進するため、スマート農業の現状に触れる先進地視察等を実施する。

- 先進地視察研修の実施

- ・ 対 象：ほ場整備・施設更新等検討中の集落・関係市町
- ・ 観察先：県内または近隣府県の省力化整備実施済地区

- 概略計画平面図の作成 新

現地調査等により整備内容をイメージ化するためのほ場整備計画平面図の作成を支援



▲先進地視察研修

02

まちの中にも農業水利施設！新

歴史的価値を有する農業用ため池等多くの農業水利施設にまつわる文化・歴史を発信する取組を実施する。

- 農業水利施設の看板作成

地域のランドマークとして住民や来訪者に農業水利施設を周知するとともに、事故防止を促すための看板を作成



▲久代北台井堰



▲看板のイメージ

III 地域を牽引する成長産業の育成と人材の確保



07

1

成長分野参入推進事業

3,000千円
(うち阪神北:1,333千円)

拡

01

阪神成長分野参入促進事業 阪神南県民センターとの共同実施

- サプライヤー候補者向け説明会開催

品質要求・技術規格の高度化を踏まえ、ものづくり企業の供給者（サプライヤー）としての新規参入を支援。

- 成長産業分野企業（需要者）の部品調達担当者による部品要件の説明
- ものづくり企業に対する助言、技術的サポート等伴走支援 等

- マーケティング勉強会

ものづくり企業の新商品開発による市場参入を支援。

- 開発した製品にかかる「見込み顧客」へのヒアリング
- ヒアリングで判明した課題対応への検討 等

①事前ヒアリング
技術・品質体制の確認

②説明会開催
要件共有・質疑応答

③個別面談
適合性評価・改善提案

④次アクション設計
試作・見積・検査準備

▲サプライヤー候補者向け説明会フロー

02

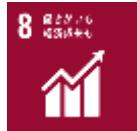
阪神北発ロボットセミナー 新

- セミナー開催

ものづくり企業がロボット等の最先端技術を学ぶことができるセミナーを開催し、開発技術・導入効果の視察等を通じ、新規分野への参入を促進。

- ロボット等最先端技術の現場視察
- 開発担当者へのヒアリング 等

III 地域を牽引する成長産業の育成と人材の確保



2 阪神ものづくりチャレンジラボ事業

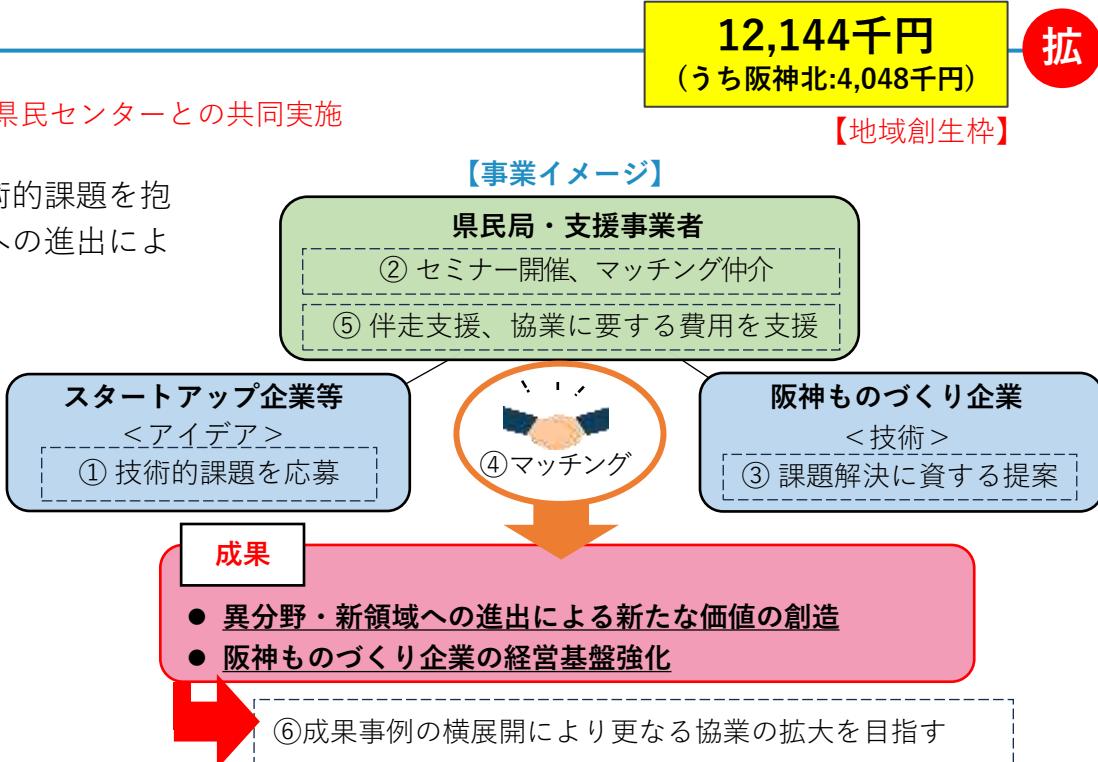
阪神南県民センターとの共同実施

12,144千円
(うち阪神北:4,048千円)

拡

阪神地域に集積する高い技術力を有するものづくり企業に対して、技術的課題を抱えるスタートアップ企業等とのマッチングをすすめ、異分野・新領域への進出による新たな価値創造を図り、経営基盤強化を促進する。

- 技術的課題を抱えるスタートアップ企業等の募集・選定
- マッチング
 - ・ ものづくり企業に課題を共有し、解決に資する提案を募集
 - ・ 参加企業（試作や実証に進む企業）を選定
- 協業支援
 - ・ 協業に要する研究開発費・試作品製作費等への支援 新
- 成果事例の拡大
 - ・ 成果発表会等を通じた先導事例の横展開、更なる協業の拡大



1,594千円

3 阪神北創業&ベンチャー創出・育成支援事業

各支援機関や関西学院大学のインキュベーション施設「Spark Base」と連携し、地域の課題解決と収益確保を目指すローカル・ゼブラ企業（地域課題解決型企業）をはじめとした新たな起業や新事業創出を促進する。

01 ローカル・ゼブラ企業創出支援セミナー

- ・ 時期：11月頃
- ・ 場所：Spark Base（予定）
- ・ 内容：基調講演、事例発表、トークセッション



▲KSC Spark Base
(関西学院大学神戸三田キャンパス)

02 起業・創業等阪神北支援機関連携会議

- ・ 時期：5月頃
- ・ 参加機関：市町、商工会議所、商工会、ひょうご産業活性化センター、新産業研究機構、金融機関、大学 等

担当：県民躍動室（0797-83-3158）

III 地域を牽引する成長産業の育成と人材の確保



09

655千円

4 阪神北人手不足対策支援セミナー

管内の中小企業において深刻化する人手不足に対応するため、業務の効率化・省力化等方策を検討するセミナーを開催する。

- ・ 時期：10月頃
- ・ 対象者：管内の中小企業者
- ・ 内容：DX・遠隔操作作業など生産性向上に向けた省力化投資
雇用や省力化に関する補助金・助成金情報 等



▲阪神北人手不足対策支援セミナー (R7.11.21)

2,012千円

(うち阪神北:670千円)

5 若者ものづくり人材確保支援事業

阪神南県民センターとの共同実施

阪神地域ものづくり企業への就職を促進するため、阪神地域の高校生がものづくりの現場に触れる機会を提供する。

01

産業用ロボットセミナー

ロボット作業デモンストレーションや製造現場等の見学を行う「ロボット見学会」を開催。



▲ロボット見学会

02

企業見学バスツアー

貸切バスによる製造現場見学ツアーや開催。



▲企業見学バスツアー

担当：県民躍動室 (0797-83-3158)

I 自分にあった"つながり"に参加できるまちづくり



10

3,832千円

拡

1 阪神北☆夢づくり応援事業

地域資源を活用した課題解決や交流促進に自発的に取り組む団体のスタートアップを支援するとともに、万博を契機に活性化した地域づくり活動が継続されるよう、新たに「交流拡大推進枠」を創設する。

● 一般事業枠

- 対象事業：阪神北地域の地域資源を活用し、課題解決や交流促進につながる事業
- 補助金額：上限20万円



▲障がい者アートイベント



▲折り紙ヒコーキ製作イベント



▲ガイドとの街あるきツアー



▲収穫農作物の調理加工イベント

2 ひょうご北摂フィールド活動コネクトセミナー

地域課題の解決に向け、行政、団体、学生のほか、地域づくり活動に関心を寄せる県民等を交えたセミナーを開催する。

- 時期：9月頃
- 場所：管内の大学（予定）
- 内容：阪神北☆夢づくり応援事業採択団体等による活動報告・意見交換、交流

1,100千円



▲R7年度開催の様子

担当：県民躍動室 (0797-83-3136)

I 自分にあった"つながり"に参加できるまちづくり



11

550千円

3 公民連携による「阪神北SDGsプロジェクト」

学校・企業・団体・行政が連携し、SDGsの取組の横展開、県民等への普及啓発等を行い、地域全体での持続可能な社会の実現を目指す。

01

阪神地域SDGsネットワーク会議の運営

- 会議の開催

- 参加者：SDGsに取り組む大学・高校・企業・団体・行政
- 時期：8月頃
- 内容：取組の共有、意見交換 等

- 連携事業の実施

参加団体が連携し、リユース、フードドライブ、コンポスト（堆肥）による栽培などSDGsの実践活動を実施。

02

「阪神北SDGsフェス」の開催

SDGsについて楽しく学び、体験するイベントを開催。

- 時期：令和9年2月頃
- 場所：管内の大型商業施設
- 内容：ネットワーク会議参加団体等によるワークショップ、展示ブース出展 等



▲イベント開催イメージ

担当：総務企画室 (0797-83-3115)

3,858千円

4 阪神都市圏における公共交通の利用促進

人口減少の加速化やコロナ禍により影響を受けた阪神間の公共交通について、県民への意識啓発を行うとともに、モビリティ・マネジメント（MM）^(※)に取り組み、多様な交通手段をかしこく利用する暮らしを促進する。

※過度な自動車交通から公共交通・自転車等を適切に利用する方向へ自発的に変化を促す交通施策

01

交通まちづくりMM

- 「阪神都市圏公共交通利用促進会議」の開催

学識経験者や市町等を交え、MMの方向性について情報共有、意見交換を行うことで各自の取組を促進

- MM事業補助

市町が実施するMM関連事業費の1/2を補助

02

バス活性化MM

- 「阪神地域えきバスまっふ。」の発行

バス利用の利便性向上のため、バス事業社・市町と連携し、印刷物を発行・配布



阪神地域えきバスまっふ。▶

担当：宝塚土木事務所 (0797-83-3178)

II みんなで進める防災・減災



12

1

「強靭で持続可能な社会」をめざしたインフラ整備

01

緊急輸送道路の機能強化

～発災後の迅速な復旧・復興を支える～

線形改良・道路拡幅と歩道整備による交通・歩行者の安全を確保、道の駅等拠点へのアクセス強化による地域活性化を図るとともに、緊急輸送道路の2車線化で防災機能を向上させる。

【主な事業箇所】

県道 川西篠山線 屏風岩（猪名川町）

- 事業区間 220m
- 車道幅員 2車線 × 3.0m
- 歩道幅員 片側 2.5m (全幅 10.5m)



▲施工状況（新橋への交通切替）

03

地域の交流・日々の暮らしを支える道路整備

渋滞解消による交通円滑化や歩行者・自転車の安全確保、都市の防災機能向上や地域間の交流・連携を図るために、街路網の整備を計画的に推進する。

【主な事業箇所】

都市計画道路 中筋伊丹線 中筋（宝塚市）

- 事業区間 730m
- 車道幅員 4車線 × 3.25m
- 歩道幅員 両側 2×2.0m
- 自転車通行帯 両側 2×1.5m (全幅 24.0m)



▲現道の渋滞状況



▲現道の混雑状況

都市計画道路 塚口長尾線 昆陽南（伊丹市）

- 延長 365m
- 車道幅員 2車線 × 3.25m
- 歩道幅員 両側 2×4.0m
- 自転車通行帯 両側 2×1.5m (全幅 18.0m)



完成イメージ図

II みんなで進める防災・減災



13

1

「強靭で持続可能な社会」をめざしたインフラ整備

04

既存インフラを活用したPR活動

「ひょうご北摂の地酒」青野ダム貯蔵酒（三田市）

ダム内部は年間を通じ約16°Cで光が当たらず、日本酒の熟成に最適な環境であることから、令和7年3月からダム内部での日本酒貯蔵を開始。この取組を通じて地域産業や観光振興、県産酒米支援、イメージアップ、社会インフラの有効活用を図る。



▲青野ダム貯蔵酒お披露目会
(令和7年9月18日)

05

その他の主な整備予定箇所

区分	路線名	場所	事業内容
道路	三田後川上線	三田市大原～志手原	現道拡幅・バリアフリーパス L=980m
	川西三田線	三田市香下	歩道整備 L=700m
	黒石三田線	三田市駅前町	歩道リニューアル・無電柱化 L=140m
	西宮宝塚線	宝塚市伊子志	歩道リニューアル L=590m
	生瀬門戸荘線	宝塚市小林～大吹町	歩道リニューアル・無電柱化 L=1250m
	明石神戸宝塚線	宝塚市逆瀬川～南口	歩道リニューアル・自転車空間 L=750m
	川西篠山線	猪名川町万善～木津	歩道設置 L=810m
	山本伊丹線	伊丹市大鹿～稻野町	歩道リニューアル・自転車空間 L=3100m
	呉服橋本通り線	川西市寺畑	道路拡幅・歩道整備 L=260m
	豊川橋山手線	川西市小戸	現道拡幅 L=40m

区分	河川・名	場所	事業内容
河川	武庫川	西宮市塩瀬町生瀬	河川改修 L=2500m
	大堀川	宝塚市小浜	河川改修 L=1330m
	天神川	伊丹市荒牧	堤防強化 L=3860m
	最明寺川	川西市南花屋敷	堤防強化 L=140m
	相野川	三田市下相野	河川改修 L=1400m
砂防・急傾斜	平井小谷川	猪名川町笹尾	砂防えん堤 1基
	左二幡尻川	三田市上本庄	砂防えん堤 1基
	塔の町地区	宝塚市塔の町	擁壁工・法枠工 L=180m
	新田地区	川西市新田	擁壁工 L=90m
	鎌倉(1)地区	猪名川町鎌倉	擁壁工 L=450m

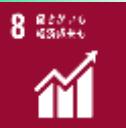


▲ダム内部の見学



▲魚道での生き物採集

II みんなで進める防災・減災



2 農山漁村における防災・減災対策の推進

01

ため池の整備事業

定期点検等により決壊等の危険度が高いと判断されたため池において、計画的な改修・整備を実施する。

【主な事業予定箇所】

市町	地区	工期	R8実施内容
三田市	波豆川(西池ノ下池) (R8完)	R5～R8	付帯工事
	西相野(伍池)	R6～R9	ため池改修工事
	大谷新池	R7～R10	設計
猪名川町	上野上池 (R8完)	R5～R8	ため池改修工事
	室池	R6～R9	ため池改修工事
	朽原新池	R8～R12	設計

02

農業用水路等の長寿命化事業

農業用水を安定的に供給するため、老朽化した農業水利施設において計画的に対策工事を実施する。

【主な事業予定箇所】

市町	地区	工期	R8実施内容
三田市	豊饒 (R8完)	R6～R8	井堰改修 付帯施設更新
	波田	R7～R9	ため池廃止工事
猪名川町	百枚池	R7～R9	ため池整備工事
	笛尾東池	R7～R9	ため池整備工事
	峠池	R7～R9	ため池整備工事



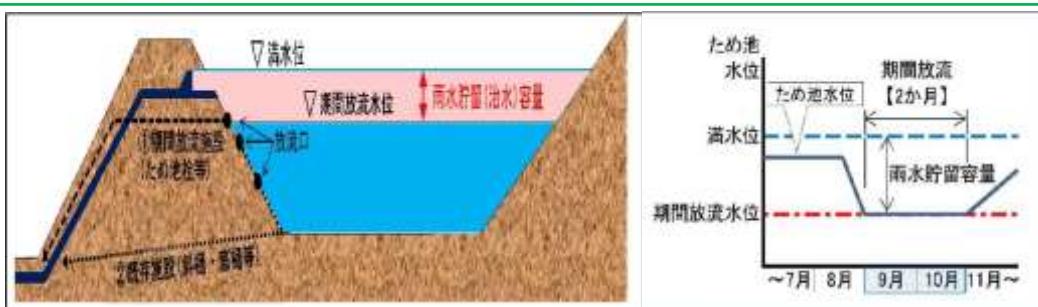
▲豊饒井堰

03

出水期におけるため池の氾濫リスク軽減に向けた取組 新

総合治水の一環として、出水期（6～10月）に予めため池の水を放流し水位を下げておくことで、雨水の貯水容量を確保し、氾濫のリスクの軽減を図る。

- 時期：出水期（主に9月～10月）
- 場所：宝塚市、三田市、猪名川町のため池計7か所



▲取組のイメージ

II みんなで進める防災・減災



15

2 農山漁村における防災・減災対策の推進

04

治山事業

森林の維持造成により地震や豪雨等に起因する山地災害から県民の生命・財産を保全するため、治山ダム等を建設する治山事業を実施する。

【主な事業実施予定箇所】

市町	地区	工期	R8実施内容
三田市	小柿 R8完	R6～R8	治山ダム設置工事
猪名川町	仁頂寺	R2～R11	落石防止対策工事



▲治山ダム（三田市上青野地区）

担当：六甲治山事務所 (078-742-8431)

3 令和8年度兵庫県・阪神地域合同防災訓練

国・県・市町や関係機関が連携し実施する、阪神地域を対象とした合同防災訓練に参画し、県民の防災意識の高揚と地域防災力の向上を図る。

- 時期：11月下旬
- 場所：伊丹市等

担当：総務企画室 (0797-83-3115)

420千円

4 「ひょうご安全の日」阪神北地域のつどい

阪神・淡路大震災の発生から30年が経過し、震災の経験と教訓を次世代へ「繋ぐ」ため、ひょうご安全の日（1月17日）の周辺に、防災啓発イベントを開催し、地域の防災意識の向上を図る。

- 時期：令和9年1月下旬
- 場所：宝塚市内（予定）
- 内容：「ひょうご『学ぼう災』かるた」を使ったかるた大会 等

ひょうご『学ぼう災』かるた
※阪神北県民局が独自に制作



担当：総務企画室 (0797-83-3115)

I 未来まで続く花と緑と里山の実現



16

22,404千円

1 北摂里山博物館（地域まるごとミュージアム）構想の推進

歴史や文化、生物多様性など様々な魅力に溢れ、日本一とも称される北摂の里山。その一つひとつを、自然の展示物に見立てた「北摂里山博物館」として発信し、里山の保全と利活用を図り、地域の活性化に取り組む。

01

北摂里山大学

育む



02

こども北摂里山探検隊

守る 活かす

小中学生が五感を通じて里山への理解や愛着を深めるため、昆虫や植物等の観察、炭焼き・木工体験等を実施。



03

北摂里山魅力づくり応援事業

育む

北摂里山をフィールドに活動する団体が行う里山整備活動等を支援。

- 対象団体：阪神北地域内で活動している団体
- 助成金額：上限20万円

里山整備活動▶



2 特定外来生物対策の推進

阪神北地域における分布拡大が懸念されるクビアカツヤカミキリやナガエツルノゲイトウ等の特定外来生物対策を行う。

● 地域部会の設置

- 特定外来生物の発生状況を共有
- 住民向け注意喚起、通報窓口の周知

● ナガエツルノゲイトウ対策の推進

- 農業者等への防除対策指導
- 遠紫外線照射による防除実証実験

● クビアカツヤカミキリ対策の推進

- パトロールの実施
- 果樹園における防除体系実証

啓発チラシ▶



担当：県民運動室環境課 (0797-83-3144)



II 歴史・芸術・文化が息づくまちづくり

1

"こころ豊かにのびよう！のばそう！ひょうごっ子" 宝塚フォーラム

青少年が夢を持ち、夢に向かって努力することの大切さを家族で一緒に考えるとともに、阪神北地域が誇る舞台芸術である宝塚歌劇を家族で親しむ機会を提供する。

- ・ 時期：令和9年2月の日曜日（予定）
- ・ 場所：宝塚大劇場
- ・ 対象：県内在住・在学の青少年とその保護者
- ・ 人数：約2,500人



©宝塚歌劇

※この画像は公演内容と異なります



※令和8年3月公演の写真

担当：県民躍動室（0797-83-3138）

5,428千円

拡

2 Discover阪神北～歴史・文化再発見の旅～

豊かな地域資源を守り、次世代に継承するため、名所旧跡を巡る動画を制作・発信するとともに、地域内外からの誘客促進を図る。

● 専門家による監修

歴史文化に精通した専門家(園田学園大学名誉教授・田辺眞人氏)が監修

● 若者の視点を活かした動画制作

- ・ 県民局の若手職員が中心となり、専門家の助言を仰ぎ、企画検討
- ・ 各市町の名所旧跡等を巡り撮影・編集した動画をSNS投稿

【制作する動画】

YouTube用（約5分）、Instagram用（約1分）

各5本程度（管内市町各1本）



▲ 第1弾 猪名川町編（R7.10月公開）



▲ 第2弾 伊丹市編（R7.12月公開）



担当：総務企画室（0797-83-3115）

II 歴史・芸術・文化が息づくまちづくり



18

500千円

新

3

手塚治虫生誕100周年記念事業に向けた連携促進(再掲)

宝塚市等と連携し、ひょうご北摂が育んだ「マンガの神様」手塚治虫生誕100周年事業の企画・検討に着手。早期からの広報等により機運を醸成し、管内への来訪者増加、他市町への回遊促進をめざす。
(※手塚治虫生誕100年：令和10年11月3日)

● 周年事業の企画・検討への参画

- ・ 宝塚市等関係団体が実施する周年事業の検討に参画

● 広報活動の実施

- ・ 宝塚市と連携したプロモーションを実施
- ・ 周年事業の機運を醸成し、管内への誘客を促進

宝塚市立手塚治虫記念館▶



担当：県民躍動室（0797-83-3158）

2,500千円

4 芸術活動による有馬富士公園の活性化

世界的彫刻家・新宮晋氏の彫刻12点を展示する県立有馬富士公園休養ゾーン「新宮晋 風のミュージアム」において、絵画や演劇、音楽等を通じて子供たちの文化的創造力を育むワークショップやイベントの開催を支援し、公園の活性化を図る。



▲ミュージカル「風のサンダリーノ」



▲ワークショップ「元気のぼり」



▲ワークショップ「落書きウォール」

担当：宝塚土木事務所（0797-83-3178）

I 地域と趣味としごとが重なる暮らしの実現

1

「ひょうご北摂ライフ」魅力発信等による移住・定住促進

ひょうご北摂地域への移住・定住を推進するため、ポータルサイトにより良好な住環境、豊かな自然、生活利便性等の地域の魅力を発信する。また、本庁や市町と連携し、移住相談イベント等を実施する。



▲ココシルひょうご北摂ライフ



▲兵庫五国移住・交流フェアへの参画(R6の様子)

担当：県民躍動室（0797-83-3134）

300千円

拡

2 移住・定住の促進による空家対策及び住宅団地再生の推進

移住・定住の促進により阪神北地域の空家対策及び住宅団地再生をすすめるため、連絡会議（R6設置）の運営を通じ、各市町・県民局による緊密な情報共有、各取組の推進を図る。

● 空家対策及び住宅団地再生連絡会議の運営

- 回数：2回程度
- 内容：県・市町の取組共有

学識経験者・民間企業等を講師に招いた先進事例の調査研究



住宅団体再生の取組事例(宝塚市中山台ニュータウン)▶
※パナソニック ホームズ株式会社提供

担当：宝塚土木事務所まちづくり建築課（0797-83-3212）

Ⅱ 多様な人々が住みやすいまちづくり



20

1 “きらっと☆オンリーワン”製品の販売促進

4,698千円

管内の障害者就労施設で作られた自主生産品を販売する「“きらっと☆オンリーワン”ショップ」の開設やバザールの実施により、自主生産品の販売拡大、接客力の向上を図るとともに、県民と触れ合う機会を通じて障害者に対する理解と認識を深め、交流拡大を図る。

01 “きらっと☆オンリーワン”ショップの開設

- 販売場所：阪神健康交流センター
(宝塚健康福祉事務所庁舎内)
- 販売日時：月曜～金曜 11:30～13:00
- 販売品目：菓子、弁当、パン、雑貨等



◀“きらっと☆オンリーワン”ショップ▲



03 “きらっと☆オンリーワン”商品カタログの作成

店舗販売のほか、参加施設の商品リストをカタログに掲載するなどPRを強化し、注文販売によるさらなる販売を促進。

商品カタログ2025年版▶



02 “きらっと☆オンリーワン”バザール 各種イベントへの出店・コラボ企画の実施

“きらっと☆オンリーワン”製品の販売促進を図るため、大型商業施設等でのバザール開催、各種イベントへの出店、コラボ企画を実施。

▶“きらっと☆オンリーワン”バザール▶

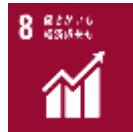
(令和7年度開催)



時期	行事・イベント名
5月	2025春 西猪名公園まつり“きらっと☆オンリーワン”マルシェ
6月	“きらっと☆オンリーワン”バザールinキセラ川西
8月	“きらっと☆オンリーワン”バザールin日生中央サービス
9月	ITAMI GREENJAM“きらっと☆オンリーワン”マルシェ
10月	ひょうご都市農業支援センター農福連携展マルシェ
10月	2025秋 西猪名公園まつり“きらっと☆オンリーワン”マルシェ
12月	“きらっと☆オンリーワン”ふれ愛バザールin宝塚総合庁舎
12月	“きらっと☆オンリーワン”Xmasバザールinアピアさかせがわ
2月	阪神北SDGsフェス“きらっと☆オンリーワン”マルシェ
2月	“きらっと☆オンリーワン”バザールinオアシスタウン伊丹鴻池

担当：宝塚健康福祉事務所 (0797-61-5175)

II 多様な人々が住みやすいまちづくり



21

794千円

新

2 女性の健康支援モデル事業

阪神北地域は若年女性の“やせ”割合が高く、将来的な不妊や骨粗しょう症等につながる懸念があるなど女性の健康課題（やせ、低栄養、貧血等）の予防に向けた取組が求められている。地域・職域連携による健康支援モデルの構築・展開を通じ、少子化対策・地域活性化を促進する。

01 女性の健康支援プログラム検討会議の開催

企業が女性社員の健康支援に取り組むための具体的な手順（女性の健康支援プログラム）を作成するとともに、モデル実施、普及促進に向けた検討等を実施。

- ・回 数：3回程度
- ・構 成 員：県、保健医療関係者、協会けんぽ、労働基準監督署、商工会議所 等
- ・内 容：①「女性の健康支援プログラム」の作成、モデル実施の企画・検証
②企業による“女性の健康支援”的実施に向けた地域・職域連携の検討
③女性の健康課題解決に向けたアプローチ方法の検討 等



▲経済産業省：健康経営における女性の健康の取組

02 プログラムのモデル実施

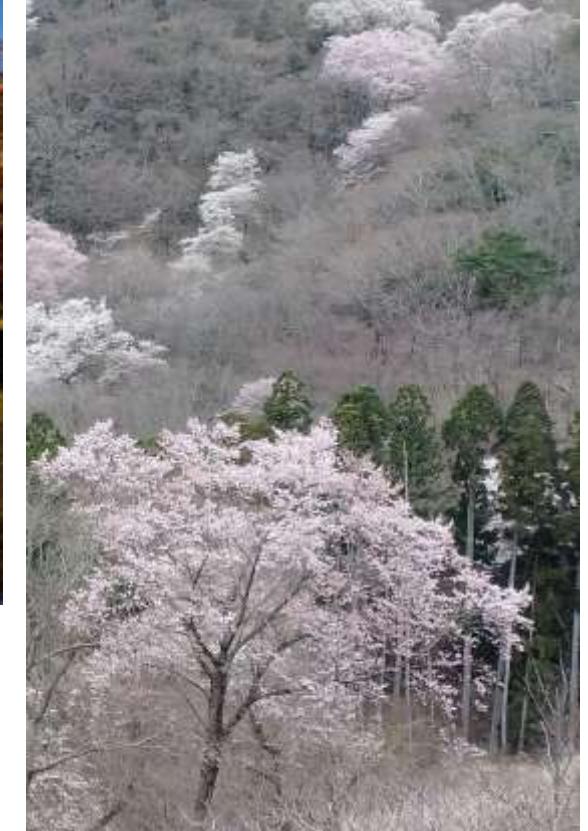
モデル企業を選定し、プログラムの実施・検証を実施。

- ・事業所数：2事業所程度
- ・対象者：女性社員（主に20～30代）
- ・内 容：①プログラムのモデル実施
②実施前後の健康測定による効果検証

03 プログラム活用研修会の開催

モデル実施の検証結果を研修会を通じて管内企業へ共有し、各社におけるプログラム導入を促すことで地域での普及促進を図る。

- ・回 数：1回
- ・対象者：企業の産業医、産業保健師、労務管理者 等



兵庫県
阪神北県民局

